

平成28年9月15日

平成28年「豊かな人生を考える」アンケート 調査結果について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）では、敬老の日を控えて標記定例調査を実施いたしました。

つきましては、その結果を別添の通りとりまとめましたので、お知らせいたします。

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 広報部（TEL075-223-8385 FAX075-223-2563）まで
お願い申し上げます。



平成28年「豊かな人生を考える」アンケート 調査結果について

京都中央信用金庫

【調査実施趣旨】

高齢化社会を迎え、国・地方自治体・企業等では年金や医療等の制度やシステムの整備が進められていますが、個人レベルでの意識や具体的な取り組みはどうでしょうか。30歳代からシルバー層まで幅広く意見を聞いてみました。

- ・ 調査時期 : 平成28年8月中旬(昨年調査:平成27年8月下旬実施)
- ・ 調査方法 : 当金庫の本支店にご来店されたお客さまにアンケートの記入を依頼し、即時回収
- ・ 調査対象 : 1,245人、回収率100%
- ・ 調査対象の内訳

性別		年代別				
男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
38.2%	61.8%	20.6%	13.7%	23.8%	21.7%	20.3%

【調査結果の概要】

- ・ 老後の人生について、豊かな人生を送るために「準備している(していた)」との回答は61.2%で、調査を開始した平成8年以降、初めて6割を超えました。準備の具体的な内容は、「預貯金」「健康・体力づくり」「趣味の充実」が上位を占めています。一方、「準備していない(準備していなかった)」との回答は38.8%で、理由は「金銭的余裕がない」が最も多く、次いで「時間的余裕がない」「気持ちの余裕がない」となっています。
- ・ 豊かな人生を送るために必要なこととしては、「年金制度の充実」との回答が最も多く、「保険制度や医療制度の充実」「遊んだり、悩みを相談したりできる仲間・友達」と続いています。
- ・ 老後に必要な資金は、平均で2,875万円となっています。また、老後の資金として「既に金融商品で運用している」人は4年連続で増加しており、株式運用や投資信託などの金融商品がより身近になっているようです。
- ・ 既に退職している人の現在の家族構成は「夫婦で暮らしている」が最も多く、住まいについては「一戸建住宅」が最も多くなりました。
- ・ 一世帯あたりの1カ月の生活費は、平均22万円必要との回答でした。生活費の原資は「年金」が49.3%、「預貯金」が36.4%で、「年金」と「預貯金」が退職後の生活を支える二本柱といえます。
- ・ 今一番の関心事としては、「健康」が67.1%で最も多く、次いで「年金など社会保障制度の充実」15.9%、「余生の過ごし方」11.8%となっています。

全員の方にお聞きします

【1】あなたは、老後の人生を考えて、今から何か豊かな人生を送るための準備をされていますか？

(既に退職されている方は、現役の時から何か豊かな人生を送るための準備をされていましたか？)

～「準備している(していた)」が約6割～

全体では「準備している(していた)」との回答が61.2%、「準備していない(していなかった)」との回答が38.8%で、「準備している(していた)」が22.4ポイント上回りました。「準備している(していた)」との回答は昨年調査より1.7ポイント増加し、調査を開始した平成8年以降、初めて6割を超えました。

年代別でも、40歳代を除くすべての年代で「準備している(していた)」が「準備していない(していなかった)」を上回っています。

準備	全体	男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
している(していた)	61.2%	61.1%	61.3%	62.1%	49.7%	57.8%	66.5%	66.5%
していない(していなかった)	38.8%	38.9%	38.7%	37.9%	50.3%	42.2%	33.5%	33.5%

【1】で「している(していた)」とお答えの方に

【2】どのような準備ですか？(複数回答:2つまで)

～「預貯金」「健康・体力づくり」「趣味の充実」が上位を占める～

全体、男女別、年代別のいずれにおいても、「預貯金」「健康・体力づくり」「趣味の充実」の回答が上位を占めました。3位の「趣味の充実」の内容には、「テニス」「体操」「山歩き」「マラソン」など、2位の「健康・体力づくり」につながる回答もありました。

準備内容	全体	男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
預貯金	45.3%	44.9%	45.5%	55.4%	46.9%	44.2%	41.9%	39.6%
健康・体力づくり	21.3%	20.6%	21.7%	14.6%	18.4%	22.4%	21.1%	28.1%
趣味の充実	15.4%	15.0%	15.7%	11.6%	15.0%	14.2%	19.8%	15.8%
仲間や人的ネットワークづくり	8.6%	7.5%	9.4%	9.0%	10.2%	10.2%	6.7%	7.9%
資格取得やそのための勉強	4.7%	6.1%	3.7%	7.1%	6.8%	5.3%	4.2%	1.1%
ボランティアや地域活動	3.2%	3.8%	2.9%	0.7%	2.0%	2.6%	5.1%	4.7%
その他	1.5%	2.2%	1.1%	1.5%	0.7%	1.0%	1.3%	2.9%

【1】で「していない(していなかった)」とお答えの方に

【3】「していない(していなかった)」理由は？(複数回答:2つまで)

～「金銭的余裕がない」が最も多い～

老後の準備をしていない(していなかった)理由は、今年も「金銭的余裕がない」が最も多く、「時間的余裕がない」「気持ちの余裕がない」の順となり、男女別、年代別のいずれにおいても「金銭的余裕がない」が1位となりました。

準備をしていない理由	全体	男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
金銭的余裕がない	39.3%	34.7%	42.5%	40.2%	35.1%	40.6%	39.3%	41.5%
時間的余裕がない	26.4%	27.7%	25.5%	31.1%	31.3%	29.2%	21.3%	13.8%
気持ちの余裕がない	19.2%	20.3%	18.5%	21.2%	19.8%	17.7%	18.9%	19.1%
準備する必要性を感じない	9.1%	11.4%	7.5%	6.1%	8.4%	7.3%	9.8%	17.0%
家族や周囲の理解がない	1.6%	2.2%	1.3%	0.0%	2.3%	2.6%	1.6%	1.1%
仲間がいない(話合える友達等)	1.8%	2.2%	1.5%	0.0%	1.5%	1.6%	1.6%	5.3%
その他	2.5%	1.5%	3.3%	1.5%	1.5%	1.0%	7.4%	2.1%

全員の方にお聞きします

【4】豊かな人生を送るために、必要なことは？（複数回答：3 つまで）

～ 「年金制度の充実」が最も多く、「保険制度や医療制度の充実」
「遊んだり、悩みを相談したりできる仲間・友達」が続く ～

全体では「年金制度の充実」との回答が 69.3%で最も多く、次いで「保険制度や医療制度の充実」(51.0%)、「遊んだり、悩みを相談したりできる仲間・友達」(32.1%)となりました。4 位は昨年引き続き「住環境の充実」で、5 位は昨年 6 位の「訪問ヘルパー制度やデイサービス制度の充実」でした。

男女別・年代別でも「年金制度の充実」との回答が最も多く、続く 2、3 位も全体と同じ順位でした。4 位は男女別で見ると、男性が「住環境の充実」、女性が「訪問ヘルパー制度やデイサービス制度の充実」となり、年代別では 30 歳代・40 歳代は「住環境の充実」、50 歳代は「住環境の充実」と「税制面での優遇」が同率、60 歳代は「税制面での優遇」、70 歳以上は「物価の安定」となりました。

必要事項	全体	男性	女性
年金制度の充実	69.3%	67.4%	70.5%
保険制度や医療制度の充実	51.0%	47.1%	53.4%
遊んだり、悩みを相談したりできる仲間・友達	32.1%	27.1%	35.2%
住環境の充実	19.8%	22.7%	17.9%
訪問ヘルパー制度やデイサービス制度の充実	17.3%	13.9%	19.5%
税制面での優遇	17.0%	21.4%	14.3%
物価の安定	15.8%	16.2%	15.6%
老人ホームの充実	12.6%	11.1%	13.5%
高金利政策	6.0%	7.1%	5.3%
交通機関の充実	4.7%	6.7%	3.4%
研修会や文化的行事の開催	2.7%	3.6%	2.1%
その他	1.2%	1.5%	1.0%

必要事項	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
年金制度の充実	65.6%	69.4%	73.0%	71.9%	66.0%
保険制度や医療制度の充実	50.0%	51.8%	59.5%	49.6%	43.1%
遊んだり、悩みを相談したりできる仲間・友達	41.8%	41.2%	33.1%	26.7%	20.9%
住環境の充実	30.9%	27.1%	18.9%	14.4%	10.3%
訪問ヘルパー制度やデイサービス制度の充実	12.5%	23.5%	17.2%	17.0%	18.6%
税制面での優遇	19.1%	14.1%	18.9%	19.3%	12.3%
物価の安定	13.3%	13.5%	17.2%	14.8%	19.4%
老人ホームの充実	12.5%	12.4%	13.2%	12.6%	12.3%
高金利政策	7.4%	8.2%	4.1%	5.6%	5.9%
交通機関の充実	4.3%	5.3%	6.1%	3.3%	4.3%
研修会や文化的行事の開催	1.6%	1.8%	2.7%	4.8%	2.0%
その他	1.2%	0.6%	1.7%	0.7%	1.6%

【5】 老後の資金として、預貯金はどれぐらいあれば十分だと思いますか？（一世帯あたり）

～ 平均 2,875 万円で昨年より 312 万円減少 ～

必要とする預貯金額の平均は 2,875 万円となり、昨年調査と比較して 312 万円減少しました。

男女別で見ると、男性が 2,949 万円、女性が 2,823 万円となり、女性に比べ男性の方が約 126 万円多く資金が必要であると考えているようです。

年代別では、40 歳代が 3,134 万円と最も多く、50 歳代が 3,042 万円が続いています。最も低いのは、70 歳以上の 2,615 万円でした。

(単位:万円)

老後資金	全体	男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
平均	2,875	2,949	2,823	2,802	3,134	3,042	2,783	2,615

<参考:昨年調査>

(単位:万円)

老後資金	全体	男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
平均	3,187	3,520	2,977	3,091	3,408	3,317	3,312	2,766

【6】 老後の資金の運用として、株式運用や投資信託などの金融商品に興味をお持ちですか？

～ 「既に運用している」が 4 年連続で増加 ～

「既に運用している」との回答が 4 年連続で増加し、男女別・年代別にみても 70 歳以上を除いて「既に運用している」との回答が 20%を超えました。

全体では「興味がない」(56.1%)との回答が最も多くなりましたが、昨年調査と比較すると 0.1 ポイント減少しました。「興味がある」は昨年調査より 0.8 ポイント減少し 22.9%でした。

男女別にみると、「既に運用している」は男性が 2.0 ポイント増加、女性は 0.2 ポイント増加しました。

年代別にみても、30 歳代を除き「既に運用している」が増加し、株式運用や投資信託などの金融商品がより身近になっているようです。

金融商品への興味	全体	男性	女性	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
興味がある	22.9%	26.7%	20.6%	36.8%	30.9%	25.1%	11.2%	12.7%
興味がない	56.1%	51.6%	58.8%	42.3%	44.8%	51.6%	67.4%	71.7%
既に運用している	21.0%	21.7%	20.6%	20.9%	24.2%	23.3%	21.3%	15.6%

既にご自身、もしくは配偶者の方が退職されている方にお聞きします

【7】現在の家族構成は？

～ 「夫婦で暮らしている」が最も多い ～

全体では「夫婦で暮らしている」との回答が 53.1%で最も多くなりました。「子供と同居」が 25.1%、「ひとり住まい」が 18.2%と続いています。

昨年調査と比較すると「夫婦で暮らしている」は 1.9 ポイント減少、「子供と同居」は 2.7 ポイント減少しており、「ひとり住まい」が 5.6 ポイント増加しています。

家族構成	全体	男性	女性
夫婦で暮らしている	53.1%	63.0%	47.9%
子供と同居している	25.1%	17.9%	29.0%
ひとり住まい	18.2%	16.2%	19.2%
その他	3.6%	2.9%	4.0%

【8】お住まいは？

～ 「一戸建住宅」がやや減少 ～

「一戸建住宅」との回答が 78.0%で最も多くなりましたが、昨年調査と比較すると 3.8 ポイント減少しています。「マンション」は昨年より 2.6 ポイント増加の 17.8%、「老人ホーム」は 0.2 ポイント増加の 0.4%でした。

住まい	全体	男性	女性
一戸建住宅	78.0%	77.6%	78.3%
マンション	17.8%	16.7%	18.3%
老人ホーム	0.4%	0.6%	0.3%
その他	3.8%	5.2%	3.1%

【9】毎月の生活費として、だいたい幾らぐらい必要ですか？（一世帯あたり）

～ 平均で 22 万円 ～

全体、男女別ともに平均で 22 万円となりました。昨年調査と比較すると全体では 2 万円、男性は 3 万円、女性は 1 万円減少しています。

（単位：万円）

生活費	全体	男性	女性
平均	22	22	22

< 参考：昨年調査 >

（単位：万円）

生活費	全体	男性	女性
平均	24	25	23

【10】その生活費は、何でやりくりされていますか？（複数回答：2 つまで）

～ 「年金」と「預貯金」が二本柱 ～

「年金」との回答が 49.3%で最も多く、次いで「預貯金」が 36.4%でした。昨年調査と比較すると「年金」は 0.7 ポイント減少、「預貯金」は 1.1 ポイント増加していますが、引き続き「年金」と「預貯金」が退職後の生活費の二本柱となっているようです。

一方、「利子所得」は男性が 0.8 ポイント減少の 1.5%、女性が 0.5 ポイント減少の 0.6%、全体では 0.7 ポイント減少し 0.9%となりました。今年 1 月に日本銀行が導入した「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」政策が影響しているようです。

生活費の種類	全体	男性	女性
年金	49.3%	48.5%	49.8%
預貯金	36.4%	37.7%	35.7%
不動産所得	3.2%	3.8%	2.8%
子供からの仕送り	1.3%	0.4%	1.8%
利子所得	0.9%	1.5%	0.6%
その他	8.8%	8.1%	9.2%

【11】今、あなたが一番関心を持っておられることはどんなことですか？

～ 「健康」が最も多い ～

「健康」との回答が 67.1%で最も多く、例年同様「健康」に暮らせることが一番と考える人が多いようです。次いで「年金など社会保障制度の充実」(15.9%)、「余生の過ごし方」(11.8%)となっています。

昨年調査と比較すると「健康」は 0.2 ポイントの増加、「年金など社会保障制度の充実」は 0.8 ポイントの増加、「余生の過ごし方」は 0.4 ポイントの増加でした。

一番の関心事	全体	男性	女性
健康	67.1%	67.8%	66.7%
年金など社会保障制度の充実	15.9%	11.7%	18.3%
余生の過ごし方	11.8%	14.6%	10.3%
政治・経済情勢	4.6%	5.3%	4.2%
その他	0.6%	0.6%	0.6%

以上